



# 南小だより

<http://azalea.ac.city.myoko.niigata.jp/kogenminami-s/>

〈教育目標〉

みんな なかよし

〒949-2112 妙高市関川1592

TEL: 0255-86-2104

FAX: 0255-86-3212

## 一粒のお米 ～収穫の秋に思うこと～

### § 弁当箱のふたについて米粒

弁当箱のふたを開けたとき、いちばん始めにふたについて米粒を食べます。

私の両親は、戦中、戦後の食糧不足の時代に育った世代。「出されたものは残さずに食べなさい。好き嫌いせずに何でもおいしく食べなさい。」と言われて育ちました。

「弁当箱のふたについて米粒を食べる世代と食べない世代がある」という話を何かで読んだことがあります。確かに食糧難の時代に育った人たち、そして、私のようにそういう人たちに育てられた世代は、一粒のご飯を大切にすることが当たり前のこととして身に付いているようです。

ただ、食べ物を大切にすることが気持ちや行動は、子どもでも大人でも年寄りでも、誰もがちゃんとやるべき大切なことだと思うのです。

### § 「食糧・その日」～子どもたちの空腹体験～

かつて私が5年生を担任したとき、日本人の食糧は外国からの輸入に頼り過ぎている（食糧自給率が低い）という問題をもとに、「自分たちで栽培した食糧で自給自足の生活をしよう」という活動をしたことがあります。

子どもたちが収穫した食糧だけで一日を過ごす「食糧・その日」に向けて、春から米や野菜を育てました。そして秋に、米、サツマイモ、大根などの食糧を収穫しました。「食糧・その日」に使う食糧は、収穫したもので1年間を過ごす想定して、総量を365日で割り、さらに子どもの人数で割り算をした分を、一日に使える一人分の量としました。

この秋、妙高高原南小学校の5年生が得たお米90kg（90,000g）で計算してみます。

＜1日に使える米の量＞

$90,000\text{g} \div 365\text{日} = \text{約} 247\text{g}$

＜1日に一人が使える米の量＞

$247\text{g} \div 12\text{人（5年生の人数）} = \text{約} 21\text{g}$

「食糧・その日」の活動は、学校に宿泊して行う1泊2日の活動でした。1日目のお昼ご飯からその日の夕食、2日目の朝食までの3食を一人約21gの米（妙高高原南小の米の量で計算した場合で、実際にはもう少し多かったと思います。）と少々の野菜を食糧として過ごすのです。

夜、腹が減って眠れない子、翌朝、体調が悪く起きることができない子が続出しました。豊かな時代に生きる子どもたちが、食べ物の大切さに気付き、自分の食生活を見直す学習にはなりましたが、子どもたちにとっては、かなり困難な「食糧・その日」になりました。

### § 「つきあかり」～収穫の喜びと感謝の気持ちを～

妙高山の山肌が、赤く色づいています。実りの秋、収穫の秋です。

5年生は、お借りした杉野沢の田んぼと学校田で米作りに取り組み、米とトマトを使った商品開発にチャレンジしています。学習発表会では、収穫したお米の販売も行われ、私も2袋ほど買わせてもらいました。5年生が一粒も無駄にすることなく収穫した「つきあかり」です。粒が大きく、もっちりとして、ほんのり甘みのある「つきあかり」をおいしくいただきました。

食べられない苦痛からではなく、収穫の喜びや感謝の気持ちを育み、食べ物のおいしさを実感することで、弁当箱のふたについて米粒を食べる子どもになって欲しいと願っています。



5年生「つきあかり」の稲刈り（10月10日）

# 令和元年度 学習発表会

10月20日(日)に、今年度の学習発表会を開催いたしました。当日は、大勢の保護者や地域の皆様からお越しいただき、ステージ発表、児童作品展、売店、フリーマーケット、PTA・地域作品展、ひまわりチャレンジタイムなど、予定していたすべての活動が無事に行うことができました。

子どもたちの発表を最後まで温かく見守り、大きな拍手をしてくださったご来賓、保護者、地域の皆様、売店、フリーマーケット、PTA・地域作品展を設置、運営していただきましたPTA役員の皆様、ひまわりチャレンジタイムでご指導をいただいた講師の皆様、各コーナーの準備と運営をしていただきましたコミュニティ・スクール委員の皆様に、心より感謝を申し上げます。



オープニング(二年生)



ステージ発表(六年生)



ステージ発表  
(課外音楽部)



売店(PTA執行部)



ひまわりチャレンジ  
タイム(お茶)



エンディング(六年生)

## 11月の主な行事予定

1日 (金)	修学旅行(2日目) 学びっ子タイム
3日 (日)	文化の日
4日 (月)	振替休日
5日 (火)	校内読書週間(～10日) 全校給食後下校 13:10
7日 (木)	妙高市音楽発表会 12:30～15:15 文化ホール
8日 (金)	子ども健康づくり協議会研修会 (1・2年参加) 妙高高原メッセ
10日 (日)	妙高高原芸能祭(メッセ)
11日 (月)	臨時全校朝会 家庭学習強調週間(～17日) 名香山苑訪問(上学年)
12日 (火)	児童朝会/ふるさと講演会 (6年参加) 妙高高原中
15日 (金)	歯みがき教室/クラブ⑩ スキー結団式
19日 (火)	すこやかウィーク(～25日)
21日 (木)	すこやかリズムプロジェクト (中学生来校)
22日 (金)	委員会
26日 (火)	生活朝会/漢字力テスト
27日 (水)	個別懇談①
28日 (木)	個別懇談②
29日 (金)	学びっ子タイム

### 【11月の生活目標】

#### ふわふわ言葉で みんな なかよし

「ふわふわ言葉」を使うことによって、お互いが温かい関係を築けるようにします。学校では、「①1日1回はふわふわ言葉を使うようにする。帰りの会でふりかえる。②なかよし班活動を通して、ふわふわ言葉を使うようにする。」に取り組みます。

ご家庭でも、言葉遣いについて考える機会としていただければ幸いです。

(文責 妙高高原南小学校長 湯浅 昭司)